

甲賀地域の概要 Outline of Koka area

本地域は、滋賀県の東南部に位置する甲賀市・湖南市からなり、鈴鹿山脈を水源とした野洲川・中流にかけて広がる地域です。豊かな水と緑の中において、水稲を軸に、畜産、茶の三大柱を中心に生産振興が図られ、近年は、野菜、施設園芸、果樹も着実に成果を上げています。

湖南市 KONAN

ずっとここに暮らしたい！ みんなで創ろう きらめき湖南

県の南部に位置し、近畿圏と中部圏をつなぐ広域交流拠点にあります。南に阿良山系、北に岩根山系を望む丘陵地に開かれ、市の中央を野洲川が流れており、水と緑に囲まれた農業に適した地域です。古くは近江伊勢を結ぶ伊勢参詣街道として、江戸時代には右衛門東海道五十三次の51番目の宿場がおかれ、様々な産業や文化を育んできました。

甲賀市 KOKA

人自然 輝きつづける あい甲賀

市内には新幹線高速度道路のICが3ヶ所あり高速交通体系において利便性が高い地域です。東南部は鈴鹿山脈により三系系と、西西部は信楽盆地とこれらに挟む丘陵地地帯により京都府と接しています。特に鈴鹿山脈を望む丘陵地帯で、野洲川・桶川・大戸川沿いに平地が狭く、また森林も多く長良川の水源涵養、水質保全にも重要な地域となっています。

甲賀の農業 Agriculture of Koka

環境にやさしく、人にやさしく、自然をいかした農業

甲賀地域の概況

区分	全国	滋賀県	管内合計	甲賀市	湖南市	備考
総面積 (km ²)	377,976.41	4,017.38	552.02	481.62	70.40	令和2年度調査
耕地面積 (ha)	4,372,000	51,250	5,805	5,130	675	2020年作物統計調査
うち、田	2,379,000	47,400	4,852	4,230	622	#
うち、畑	1,993,000	3,850	953	900	53	#
耕地率 (%)	11.57	12.76	10.52	10.65	9.59	2020年作物統計調査より算出
総人口	126,146,099	1,413,610	142,818	88,358	54,460	令和2年度調査
総世帯数 (戸)	55,830,154	571,374	56,139	33,641	22,498	#
総農家数 (戸)	1,747,079	21,971	2,588	2,206	382	2020年農林業センサス
うち、販売農家	1,027,891	13,807	1,687	1,449	238	#
農家率 (%)	3.13	3.85	4.61	6.56	1.70	2020年農林業センサスより算出

※販売農家総世帯面積が30a以上または、調査期(前)1年間の農産物販売金額が50万円以上の農家をいう

Photo Gallery of Koka area.



甲賀の伝統野菜・茶

杉谷なすび

滋賀県甲賀市杉谷地区で古くから栽培されている。葉は厚く10cm程度、肉質は柔らかい(市産)で、へたに大きな窪みがあり、煮ると甘みが出る。漬物や天婦羅、煮物などに利用されている。

弥平とうがらし

滋賀県甲賀市弥平地区で古くから栽培されている。肉質は柔らかく、煮ると甘みが出る。漬物や天婦羅、煮物などに利用されている。

近江の茶

滋賀県甲賀市近江地区で古くから栽培されている。葉は厚く、煮ると甘みが出る。漬物や天婦羅、煮物などに利用されている。

下田なす

滋賀県甲賀市下田地区で古くから栽培されている。肉質は柔らかく、煮ると甘みが出る。漬物や天婦羅、煮物などに利用されている。

鮎川菜

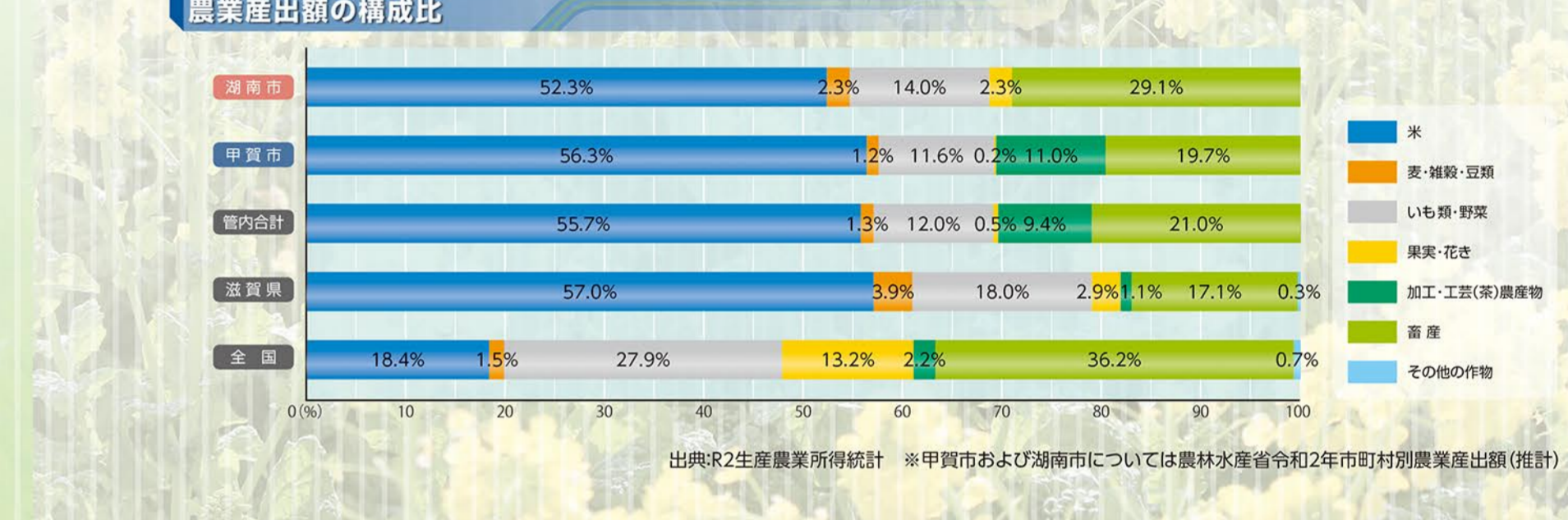
滋賀県甲賀市鮎川地区で古くから栽培されている。肉質は柔らかく、煮ると甘みが出る。漬物や天婦羅、煮物などに利用されている。

杉谷とうがらし

滋賀県甲賀市杉谷地区で古くから栽培されている。肉質は柔らかく、煮ると甘みが出る。漬物や天婦羅、煮物などに利用されている。

水口かぼちや

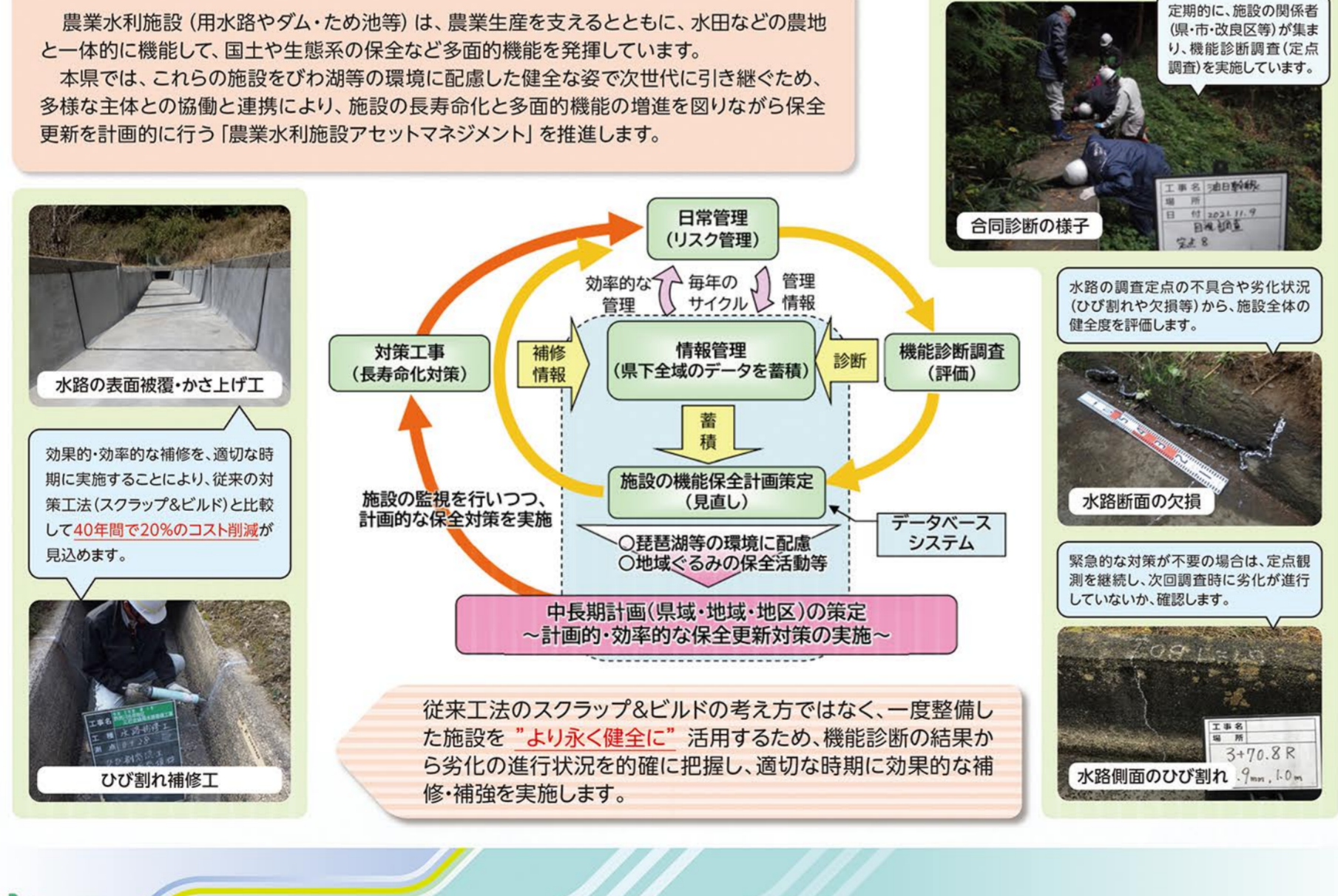
滋賀県甲賀市水口地区で古くから栽培されている。肉質は柔らかく、煮ると甘みが出る。漬物や天婦羅、煮物などに利用されている。



田んぼ大好きふるさと農村子ども絵画コンクール



農業水利施設の資産マネジメントの推進



ここにしかない田園空間と、かけがえのない自然環境を見つめ、共に未来につないで行こう。

農業用施設機械・建屋整備 揚水機場整備(野洲川沿岸地区)

農業用排水機場は、水需要に応じた用水量を受益地に送るために設置され、送配水および用水管理設備を担っています。県営かんがい排水事業野洲川沿岸地区においては、老朽化した揚水機場のポンプ設備や操作盤等の機械設備および建屋を補修し、本来の機能を取り戻す工事を実施しています。

工事前 → 工事中 → 完成時

揚水機場整備の様子

水路断面の交差

水路断面のひび割れ

水路断面のひび割れ

農地整備 (ほ場整備(杉山地区))

農地の形状や大区画化を行う他、農道・用水路・排水路の整備や不利な耕作条件の改善を行うことで、営農効率や営農意欲を向上させ、持続可能な営農基盤を構築します。また、将来の農業生産を担う担い手への農地の利用集積を促進し、安定した農業経営の実現や地域農家の維持・向上を図ります。

工事前 → 工事中 → 完成時

ほ場整備の様子

ほ場整備は田んぼを大きくするだけではなく、用水路や排水路の整備も営農条件の向上に必要不可欠です。

田んぼの排水条件が悪い場合は暗渠排水などを施工し、耕作条件の改善を図ります。

しが棚田ボランティア制度

しが棚田ボランティア制度

棚田地域の多面的な機能を守るため、地域における棚田保全の保全管理に関する取組と、棚田に関心のある方々の思いを結び、棚田地域の活性化をめざす「しが棚田ボランティア活動」を県内全域で実施しています。甲賀管内では山女原地区(甲賀市土山町)で実施しています。

山女原地区(甲賀市土山町)

山女原地区では休耕田になった棚田に「しが」を植えて、棚田の活性化をめざす「しが棚田ボランティア活動」を県内全域で実施しています。甲賀管内では山女原地区(甲賀市土山町)で実施しています。

県では棚田ボランティア登録制「たな」を開始しています。登録した人とボランティア活動情報をお知らせすることが出来ます!

甲賀地域のため池

甲賀地域のため池

ため池は、降水量が少なく、流域の大きな河川に恵まれない地域などで、農業用水を確保するために水を貯え取水ができるよう、人工的に造成された池のことです。ため池の多くは、造成後10年以上経過した老朽化が進んでいるとともに、近年激甚化する大雨への対応が喫緊の課題となっています。県内のため池は多くが南部に偏在し(全体の約9割)、甲賀地域、大津地域、東近江地域の順に多く分布しており、約3割が甲賀地域に集中しています。

滋賀県ため池位置図

市町村	総数	甲賀市	湖南市	甲賀市	湖南市
大津市	287	115	電三町	46	28
津市	17	0	津市	18	14
栗東市	54	10	栗東市	12	11
山田町	0	0	山田町	1	0
野洲市	12	11	野洲市	12	10
甲賀市	511	79	甲賀市	21	18
湯浅町	27	16	湯浅町	40	32
近江八幡町	9	0	近江八幡町	47	21
高島市	138	24	高島市	20	9
白野町	183	82	白野町	1,448	480
合計					

市町村ため池数 (R4.4現在)

かんがい用(4~9月)は水管理への供給のため、取水を確保されています。

野かんかん(10~3月)は洪水時の調整や灌漑の確保、灌漑による農用や農業用水確保に活用されています。

農地防災 ため池改修(柳中大池地区)

農地防災 ため池改修(柳中大池地区)

ため池は地域の農業にとって非常に重要な水源の役割を果たしていますが、災害により決壊すれば近隣地域に甚大な被害をもたらしてしまいます。耐震性の向上や老朽化により機能低下した「ため池」を整備することにより、大雨や地震等からため池の決壊を未然に防止することで、地域住民の暮らしの安全と農業用水の安定供給を確保します。

工事前 → 工事中 → 完成時

柳中大池地区のため池改修の様子

調査の結果、耐震性が基準値未満であることが判明し、構造物の老朽化も確認されました。

堤体の変化・暴雨・耐震の各対策を行い、水を貯めておくことが確認されました。

ほ場整備工事(農地形状)の流れ

ほ場整備工事(農地形状)の流れ

構造物築設 → 表土集積 → 地均・整地 → 完了

ほ場整備は田んぼを大きくするだけではなく、用水路や排水路の整備も営農条件の向上に必要不可欠です。

田んぼの排水条件が悪い場合は暗渠排水などを施工し、耕作条件の改善を図ります。

水路整備(取水側) → 水路整備(排水側) → 水はけ改善